

出國報告(出國類別：其他)

參加臺灣觀光彩繪機 東京首航儀式活動

服務機關：交通部觀光局

姓名職稱：副局長 劉喜臨

派赴國家：日本(東京)

出國期間：102年11月13日至14日

報告日期：102年12月25日

目次

壹、前言-----	3
貳、行程(活動)概要-----	4
參、心得及建議-----	5
肆、相關活動剪影-----	6
伍、活動成果報導-----	8

壹、前言

交通部觀光局在國際宣傳推廣作為上，是以日韓市場、港澳東南亞市場、歐美市場、大陸市場等區域，針對市場特性，分別利用名人代言、異業/活動結盟、與知名媒體合作等方式行銷臺灣觀光，同時也在世界各地運用戶外媒體，如捷運、計程車、公車等交通工具進行車體廣告等，均成功吸引該國民眾目光進而誘發來臺旅遊意願。2012 年來臺旅客達 731 萬人次，登上歷史新高紀錄的高峰，今年前三季也超過 580 萬人次，可望達成全年 770 萬的目標，甚至有機會挑戰 800 萬人次，朝向另一高峰邁進。觀光局以 2016 年吸引超過千萬旅客來臺觀光為目標，此次將臺灣觀光品牌 The Heart of Asia 的心型圖案彩繪到飛機上，「臺灣觀光彩繪機」將是臺灣最佳觀光大使，同時期許臺灣觀光可以飛向另一高峰。全案依採購法執行總經費含整合行銷方案與執行計新臺幣 796 萬元，契約執行時間為 1 年，安排航班需達 3 個以上的國際航點（不含中國大陸城市），實際飛航地區為亞太地區包括日本、香港、馬來西亞、新加坡、韓國及中國大陸等 27 個以上城市。考量日本為我主要客源市場，「臺灣觀光彩繪機」首航東京，特偕同中華航空公司董事長孫洪祥前往主持東京首航儀式，增加彩繪機新聞性與宣傳效益。

貳、行程(活動)概要

一、全程活動日期：102 年 11 月 13 日至 14 日，計 2 日。

二、活動路線：臺北→東京→臺北

三、活動行程：

日期	時間	行程	備註
11/13 (三)	07:50	抵達台北松山國際航空站	出席首航記者會
	09:00	啟程	
	12:40	抵達東京羽田機場	前往東京記者會辦理現場
	13:15-14:30	出席「臺灣觀光彩繪機」東京首航儀式	羽田機場國際航廈 112 號登機門旁
	14:30-	接受日本及臺灣駐日媒體採訪	羽田機場國際航廈
	16:30	視察本局東京辦事處	
	18:30	媒體交流會	京王飯店
	21:00	夜宿東京	
11/14 (四)	09:00-	拜會日本旅行業協會(JATA) 及日本觀光振興協會(JNTO)與東京業者會晤研商觀光推廣事	
	14:15	搭程中華航空 CI221 班機返臺	

四、活動紀錄：

11月13日

- (一) 上午 8：00 出席假臺北松山機場 6 號登機門辦理之「臺灣觀光彩繪機」台北—東京首航記者會後，偕同中華航空公司孫董事長洪祥搭乘首航機前往東京出席東京首航儀式。
- (二) 出席 13：15 羽田機場國際航廈 112 號登機門辦理之「臺灣觀光彩繪機」東京—台北首航儀式。現場貴賓包括沈斯淳駐日大使、JATA 代表、日臺觀光促進協會稻田正彥理事長及羽田機場東京國際空港ターミナル株式会社櫻井正志代表取締役社長等。
- (三) 接受日本媒體與臺灣駐日媒體訪問
- (四) 赴本局東京辦事處慰勞同仁辛勞，並商討日本市場推動計畫。
- (五) 晚間出席「臺灣觀光彩繪機」媒體交流會，就臺灣與日本間交通、觀光等相關議題與國內外媒體交換心得。

9月14日 與東京業者會晤研商觀光推廣事。

- (一) 拜會日本觀光振興協會山口範雄會長，表達雙方攜手合作，共推觀光的成效良好，並就明年臺日高峰論壇在臺辦理就 2016 年雙方互訪 400 萬人次新目標，訂定推廣策略事交換意見。
- (二) 與日本旅行業協會(JATA)吉川勝久副會長(亦為近畿日本旅行社會長)、中村達朗理事長、越智良典事務局長及米谷寬美餐敘交流，感謝給予我國參加東京世界旅遊博覽會 (JATA) 業者之協助，並就明年參展原則與臺日觀光合作推動交換意見。

參、心得及建議

- 一、「臺灣觀光彩繪機」機身圖案運用文化、美食、樂活、生態、購物、浪漫等 6 大宣傳主軸繪製而成，這些元素的圖樣展現也同時傳遞了臺灣觀光品牌對於國際友人宣傳的兩大重點，即臺灣豐富多元的觀光資源與細緻的生活型態，希望透過這樣的廣告展示方式，可以讓國際友人對臺灣產生興趣並且真正成行來臺灣。
- 二、彩繪機首航東京，代表了對這個市場的重視，也首先讓日本民眾體驗「臺灣觀光彩繪機」，期待新聞宣傳效益，希望刺激第 4 季日本來客數。
- 三、由本局相關駐外辦事處鼓勵未來一年彩繪機飛抵之亞太地區各客源市場積極與業者利用「臺灣觀光彩繪機」包裝促銷行程，惟如何營造彩繪機之搭乘期待、延續熱潮，及加強機上乘客對觀光彩繪機與臺灣觀光的聯想是重要的課題。
- 四、機身彩繪是門學問，未來尚可參考國際間成功案例，精益求精，創造更好綜效。
- 五、臺日交流密切且有預期性，今年雖受日圓貶值及國人赴日趨勢強勁而排擠日本來臺機位等影響，日本市場恐出現近年來首度負成長，惟本局仍當持續穩健步伐，以安、正、短、美食、樂活、浪漫等元素加強宣傳推廣，並強化與業者交流力道以期未來一年能將雙向交流推向 400 萬人次之高峰。

肆、相關活動剪影



葉部長匡時出席首航記者會並致詞



劉副局長喜臨致詞



「臺灣觀光彩繪機」首航儀式啟動



劉副局長喜臨與華航孫董事長接受媒體採訪



劉副局長喜臨出席東京首航儀式並致詞



出席東京首航儀式貴賓合影



出席東京媒體交流會



拜會日本觀光振興協會山口範雄會長



拜會日本觀光振興協會山口範雄會長



與 JATA 吉井勝久副會長等業者交流



臺灣觀光彩繪機外觀



彩繪機內侍應品

伍、活動成果報導

CAL Feature / 華航專題 / チャイナエアライン 特集



臺灣觀光彩繪機 旅行臺灣 就是現在

"TIME FOR TAIWAN" LIVERIED AIRCRAFT

特別塗裝機 Time for Taiwan Express
「思い立ったが台湾吉日」

撰文 Text & 照片 Photos / 編輯部 Editorial Team

中華航空與交通部觀光局合作推出「臺灣觀光彩繪機」，將臺灣觀光發展的宣傳與上雲端。11月13日首航班機CI-220滿載313名旅客，由臺北松山機場飛往日本東京羽田機場，交通部觀光局長劉善群與華航副總裁洪祥星長也搭機共同見證歷史的一刻。

China Airlines (CAL) has partnered with the Taiwan Tourism Bureau to present the "Time for Taiwan" liveried aircraft which features CAL aircraft dressed up in colorful livery to promote tourism. The inaugural liveried CI-220 flight carried 313 passengers on November 13 from Taipei Songshan to Haneda airport in Tokyo taking the message of Taiwan's tourist attractions high above the clouds.

チャイナエアラインと台湾観光局の協力により、Time for Taiwan Expressが誕生しました。11月13日、初飛行となるCI-220便が313名の乗客を満載し、台北松山空港より東京羽田空港に向けて台湾観光発展のメッセージとともに空の上へと飛び立ちました。



12.2015








亞洲之心展現臺灣熱情
2012年的來臺旅客731萬已登上歷史新高紀錄，2013年預估可達逾全年770萬人次的目標，並有機會挑戰800萬；期望在2016年能夠吸引超過千萬旅客來臺觀光，邁向另一個高峰。而臺灣觀光品牌The Heart of Asia的心型圖案將印刻在飛機上，華航的這架「臺灣觀光彩繪機」將成為臺灣最佳的觀光大使。

The Heart of Asia Shows Taiwan's Passions
Taiwan received a new high of about 7.31 million tourists in 2012, and is expected to welcome 8 million visitors this year. The Taiwan Tourism Bureau hopes to attract more than 10 million visitors a year by 2016. Bearing "The Heart of Asia" tourism logo on its fuselage, the liveried aircraft will serve as Taiwan's top tourism ambassador.

ザハート・オブ・アジアが伝える情熱の台湾
2012年の来台旅客731万人が台湾を訪れ、史上最高記録を更新しました。2013年には観光客数が800万人に達する機会が見込まれています。台湾観光局では、2016年までに1000万人を超す観光客誘致を目指しています。機体に台湾観光ブランドの心型マーク「ザハート・オブ・アジア」をあらわしたこの特別塗装機は、台湾を代表する観光の魅力を伝える大使としての大役を務めます。



華航副總裁洪祥星(左五)、華航航空機塗裝課課長(左二)、交通部觀光局長劉善群(左四)與「臺灣觀光彩繪機」機師劉善群(左三)、華航航空機塗裝課課長(左二)、交通部觀光局長劉善群(左四)與「臺灣觀光彩繪機」機師劉善群(左三)合影。Mandarin Airlines Chairman, Jeff Ho (second from left), Minister of Transportation and Communications Yeh-Huang Shuh (middle), and the senior officials of Taiwan Tourism Bureau celebrate the inaugural ceremony together. Chairman of CAL, Sun Huang-Hsiang (5th from left), Mandarin Airlines Chairman, Jeff Ho (second from left), Minister of Transportation and Communications Yeh-Huang Shuh (middle), and the senior officials of Taiwan Tourism Bureau celebrate the inaugural ceremony together. Photo: News Photo Agency, Taiwan. Photo: News Photo Agency, Taiwan. Photo: News Photo Agency, Taiwan.

CAL Feature / 華航專題 / チャイナエアライン 特集



打造獨一無二的觀光彩繪機

華航致力推廣臺灣觀光特色，今年的臺灣觀光彩繪機系列各部曲「臺灣觀光彩繪機」，充分展現了臺灣文藝與藝術力量。緊接著再推出「臺灣觀光彩繪機」，以飛機機身為平臺來呈現臺灣特色。

「臺灣觀光彩繪機」採用A330-300機型，主要飛航日本、香港、馬來西亞、新加坡、韓國及中國大陸等地，機身圖案以Welcome to Taiwan為主題，呈現「Taiwan-the Heart of Asia」的七顆心型推廣圖案元素，包括在國家劇院前表演的現代舞者、映輝臺北101璀璨的煙火、富有古韻的傳統戲曲新華美、以及結合臺灣文產品與保養美顏的臺灣茶葉；另一側則有精緻的、送給旅客、小禮包與新鮮水果、臺灣臺灣最受歡迎的小吃與美食、再採用元宵燈籠與日月潭美景相呼應，邀請旅客一同感受多樣化的臺灣風貌。

這架全球獨一無二的觀光彩繪機，以活潑的文創風格，充分展現樂活、生態、浪漫、美、精緻、文化等臺灣觀光6大主題，透過華航線密航網吸引全世界目光，打造臺灣成為千萬旅客的觀光大國。

Tourism Liveried Aircraft is One of a Kind
CAL has always promoted the interests of Taiwan, using its fleet as a platform to promote Taiwan's tourist attractions.
The liveried aircraft, an Airbus A330-300, will serve Taiwan's key tourist markets including Japan, Hong Kong, Malaysia, Singapore, South Korea and China. The aircraft is adorned with the "Welcome to Taiwan" motif, as well as the patterns of seven hearts of the "Taiwan - the Heart of Asia" campaign, each represent a unique tourist attraction. They include modern dancers performing in front of the National Theater, the fireworks display of Taipei 101, landmarks of the cycling passes, the National Palace Museum, Taiwan's electronics products, the endangered Formosan black bear, and popular delicacies such as pineapple cakes, bubble tea, xiaodongbao and fruits; the Lantern Festival and scenes of Sun Moon Lake.
The first of its kind in the world, the liveried aircraft creatively illustrates tourism features such as LOHAS, ecology, romance, cuisine, shopping, and culture. Seen throughout CAL's extensive network, the aircraft is sure to attract the attention of global travelers.

獨一無二的觀光特別塗裝機

チャイナエアラインでは、これまで台湾の魅力を広めた最大のプラットフォームとして機体を利用して、台湾をアピールして参りました。
このTime for Taiwan ExpressはエアバスA330-300が採用され、台湾がターゲットとする日本、香港、マレーシア、シンガポール、韓国、中国を含む主要観光市場に向けて使用されます。IWelcome to Taiwanキャンペーンのデザインと、「台湾ザハートオブアジア」キャンペーンに登場している7つのハートマークがあらわされています。これらのハートマークは、それぞれが特徴的なモチーフをえています。
国家劇院の前で踊るモダンダンスの舞踊、台湾文化とランドマークを代表する台北101に上がる花火、国立故宮博物院の前をサイクリングする光景のほか、台湾産の電子製品、絶滅危惧種の台湾黒熊が登場する一方で、パイナップルケーキやピロカミルクティー、小籠包、果物などの台湾の人気グルメ、そしてランタンフェスティバルの輝煌な日月潭の美しい風景などが現れます。
Time for Taiwan Expressはこの趣意の的として台湾で、お茶、エコロジー、ロマン、グルメ、ショッピング、文化など台湾観光の様々な特徴をテーマに、クリエイティブなタッチで描かれています。チャイナエアラインの幅広いネットワークを通じて、この飛行機が世界各所の旅行者の注目を集めること間違いありません。

1. 華航副總裁洪祥星(左五)、華航航空機塗裝課課長(左二)、交通部觀光局長劉善群(左四)與「臺灣觀光彩繪機」機師劉善群(左三)合影。
2. 華航副總裁洪祥星(左五)、華航航空機塗裝課課長(左二)、交通部觀光局長劉善群(左四)與「臺灣觀光彩繪機」機師劉善群(左三)合影。
3. 華航副總裁洪祥星(左五)、華航航空機塗裝課課長(左二)、交通部觀光局長劉善群(左四)與「臺灣觀光彩繪機」機師劉善群(左三)合影。





歡慶臺灣觀光彩繪機首航

華航在首航班機上為旅客準備了心型抱枕與頭墊布墊、座椅前的說明插卡，正面清楚呈現交通部觀光局推動全球觀光品牌 Taiwan - the Heart of Asia 七顆心型視覺圖案意涵；背後則呈現有「臺灣設計界導師」林磐聳教授所設計的「我的臺灣/看見心靈的故鄉」作品，以海報視覺融合臺灣島嶼圖像創作，從美學藝術深入臺灣的觀光與文化創意。此外，首航旅客還可獲贈精美的觀光局白瓷奉茶杯、環保袋、撲克牌，以觀光機為封面的限量珍藏版2014年華航月曆，以及日裔法國外交官夫人滿里子的著作《臺灣，一個驚喜！》，帶領大家一起探索臺灣這座令人眷戀的島嶼。

Celebration of the Inauguration of "Time for Taiwan" Liveried Aircraft

The inaugural aircraft's cabin was fitted with throw cushions and head-rest covers decorated with the Taiwan Tourism Bureau's heart-shaped motif. Seat inserts allowed travelers to discover the symbolism of the seven hearts, which is promoted as global brand of "Taiwan - the Heart of Asia" by Taiwan Tourism Bureau. On the back were Professor Lin Pang-Soong's *My Homeland* designs. Each passenger on the inaugural flight also received a white porcelain teacup from the Taiwan Tourism Bureau, an eco-friendly shopping bag, poker cards, a limited-edition 2014 CAL calendar with a photograph of the "Time for Taiwan" liveried aircraft on the cover, as well as the book *Taiwan, une bonne surprise!* by Mariko Poimboeuf.

Time for Taiwan Expressの就航を祝う

初便では、台湾観光局のハート形のクッションやヘッドレストが機内に用意されました。座席前のポケットに入ったリーフレットには、台湾観光局によるグローバルブランド「台湾-ザ・ハート・オブ・アジア」をプロモーションする、シンボリック化された7つのハートの意味が解説されています。裏面は林磐聳教授の作品「我が台湾：心の故郷を望む」。旅行者はこうした芸術作品や美学を通じて、台湾の観光や文化獨創性について理解を深めることができます。初就航便をご利用になった全てのお客様に、白磁のティーカップ、エコバッグ、トランプ、「台湾観光特別塗装機」が表紙を飾る限定版2014年チャイナ エアラインカレンダーに加え、ワンプ 満里子著の本『驚きの台湾 (原題: Taiwan, une bonne surprise!)』が贈られました。

臺灣觀光彩繪機歡
迎您旅行臺灣，就是
現在！

The "Time for Taiwan"
liveried aircraft wel-
comes you aboard.
Take time to travel to
Taiwan!

"Time for Taiwan
Express" が台湾旅行
にお越しの皆様を歡
迎いたします。思い立
ったが台湾吉日です！





Time for Taiwan Express就航「思い立ったが台湾吉日」



Time for Taiwan Express就航「思い立ったが台湾吉日」

この度台湾観光局とチャイナ エアラインは、台湾の多彩で多面的な魅力を詰め込んだ特別塗装機「Time for Taiwan Express」を就航させました。

このユニークな特別塗装機は、台湾観光の魅力である、「ロハス」、「エコ」、「ロマンス」、「グルメ」、「ショッピング」、「文化」をテーマとした塗装で、チャイナ エアラインのグローバルネットワークを通じて全世界へ台湾の魅力 をアピールする大きな役割を担ってまいります。

Time for Taiwan Express は、エアバス A330-300 型機をベースとしており、台湾観光への重要なマーケットである日本、香港、マレーシア、シンガポール、韓国、大陸中国へ就航する予定です。その海外発第 1 便となる CI221 便は、お客様とともに羽田空港から台北松山空港へ飛び立ちました。

2012 年の來台旅客数は 731 万人に達し、過去 最高となりました。また、2013 年は第 3 四半期の時点ですでに 580 万人を記録しており、2013 年の目標となる、770 万人も達成する見込みとなっております。台湾観光のキャッチフレーズである「The Heart of Asia」をモチーフとする、ハート型のペイントが施された Time for Taiwan Express は、まさしく、台湾を代表する観光大使として世界の空へ翼を広げます。

Time for Taiwan Express の第 1 便では、「ロハス」、「エコ」、「ロマンス」、「グルメ」、「ショッピング」、「文化」をモチーフにしたカラフルなデザインのヘッドレストカバーやクッションなども用意され、それぞれのテーマごとに台湾 の魅力を紹介する観光冊子を設置しました。このほか、第 1 便のお客様へは台湾観光局のオリジナルカップ、エコバック、チャイナ エアラインのトランプ、Time for Taiwan 特製カレンダー、そしてボワンブ満里子氏著「驚きの台湾」が配布されました。

台湾観光局とチャイナ エアラインは、これから台湾の多彩な魅力を世界中に伝えてまいります。

本件に関するお問い合わせ先
チャイナ エアライン
日本地区マーケティング部 岡崎 (kento.okazaki@china-airlines.com)
台湾観光協会 東京事務所 野村 (tyo@eo-taiwan.net)

Media Alliance of the Tourism Industry in Asia (MATIA)

アジア観光産業業界誌(紙)連盟が発足

日本、韓国、台湾を代表する観光産業専門の業界誌(紙)が連携して、国際観光のプロモーションをお手伝いします。

[詳しくはこちら](#)



イチョウ!! 業界Pick-Up



フランス、ドイツ、スイスの3カ国が共同プロモーション フランス観光開発機構、ドイツ観光局、スイス政府観光局は共同で、仏アルザス地方議会議を連けて欧州連...

Facebook 上等你来找



1,463 人説 Travel Journal 讚

もっふもふのアフロ!?
いったい誰かニヤ? [誰ニヤ? 誰ニヤ? 誰ニヤ?](#)
答えはこちらでチェック!

台湾の魅力を詰めたエアバスA330「Time for Taiwan Express」が羽田に就航

マイナビニュース 2013年11月15日 11時38分 (2013年11月15日 13時30分 更新)

[ツイート](#) 0 [F](#) 0



[拡大写真](#)

台湾観光局とチャイナ エアラインは、台湾の魅力を詰め込んだ特別塗装機「Time for Taiwan Express」を就航した。

○第1 便は羽田空港から台北松山空港へ

特別塗装機は、台湾観光の魅力である「ロハス」「エコ」「ロマンス」「グルメ」「ショッピング」「文化」をテーマとした塗装で、チャイナ エアラインのグローバルネットワークを通じて、全世界へ台湾の魅力をアピールする。

Time for Taiwan Expressはエアバス A330-300型機がベースで、日本や香港、マレーシア、シンガポール、韓国、大陸中国へ就航予定。その海外発第1 便となるCI221 便は、羽田空港から台北松山空港へ飛び立った。

Time for Taiwan Expressの第1 便では、「ロハス」「エコ」「ロマンス」「グルメ」「ショッピング」「文化」をモチーフにした、カラフルなデザインのヘッドレストカバーやクッションなどを用意。それぞれのテーマごとに台湾の魅力を紹介する観光冊子も設置した。このほか、第1 便の乗客へは台湾観光局のオリジナルカップ、エコバック、チャイナ エアラインのトランプ、Time for Taiwan特製カレンダー、そしてボワンブ満里子氏著「驚きの台湾」が配布された。

なお、2012年の來台旅客数は過去最高となる731 万人に達し、2013年は第3四半期の時点で既に580万人を記録している。

11月18日 2013
チャイナエアライン特別塗装機 “Time for Taiwan Express” (思い立ったが台湾吉日)

羽田空港 (RJTT/HND) /

今日アップした動画は、久々の16R上がり。
羽田空港を離陸するチャイナエアラインです。

割と好きな配色のチャイナエアライン、しかも大きなA330。そしてその見事な離陸が見える浮島町公園。
これだけそろっていながらさらに特別塗装機ってんだから、家についてすぐに編集&アップロード。

この特別塗装機、11月13日より就航していて、その名も「Time for Taiwan Express (思い立ったが台湾吉日)」号だそう。

なかなかポップなタイトル。好き。

台湾観光局とチャイナエアラインのコラボ。台湾観光の魅力の「ロハス」「エコ」「ロマンス」「グルメ」「ショッピング」「文化」といったテーマを機体に塗装しているそうです。

機体前部には、なにやら売店で買い物するおっちゃん。後部には湖でボートにのるカップル。

youtubeの360pではわかりずらいっす。ぜひ1080pフルスクリーンでごらんくださいな。

動画は右側面だけですが、左側面はまた違うみたいです。34L運用時の着陸なら撮れるね。



久々の16R上がりは難しい。B6だとかなり高上昇率で上がったからお腹しか撮れないし。でも地を離れる瞬間はやっぱり美しい。

ツイート 0 8+1

空飛ぶ生きもの2連発

機体を夕日で赤く染めて、羽田空港を家内へ離陸してKジャンボ

Comment

NAME *
URL

YOUTUBEチャンネル



羽田空港を中心に、旅客機の動画・写真撮影をしている「ぼんぼん」と申します。
空港の雰囲気や旅客機のかっこ良さが伝わればと思い撮影しています。

オススメ動画



Twitter

Tweets

- ぼんぼん @flyingcrispy 12h
歩きスマホ防止アプリって、歩きスマホする人まよインストールしないっしょ。入れる人は元から歩きスマホしないだろうに。
- ぼんぼん @flyingcrispy 16h
【動画UP】ANA B777-200(JA8968) Takeoff at Tokyo International Airport
youtu.be/U2c7REu0Kr0
Show Media
- ぼんぼん @flyingcrispy 4 Dec
【初めての船舶動画】イギリス海軍最新鋭ミサイル駆逐艦「HMSデアリング」
| youtu.be/ECVvR0BJ6kc
Show Media
- ぼんぼん @flyingcrispy 3 Dec
【動画UP】さよならアメリカン航空！羽田便最後の離陸！American Airlines B777-200ER: youtu.be/IN44K8IGB8
Show Media
- ぼんぼん @flyingcrispy 2 Dec
Tweet to @flyingcrispy

マイナビニュース 2013年11月15日11時38分

マイナビニュース

台湾の魅力を詰めたエアバスA330「Time for Taiwan Express」が羽田に就航

ツイート 0

おすすめ 0

B! 0



写真拡大

写真提供：マイナビニュース

台湾観光局とチャイナ エアラインは、台湾の魅力を詰め込んだ特別塗装機「Time for Taiwan Express」を就航した。

○第1便は羽田空港から台北松山空港へ

特別塗装機は、台湾観光の魅力である「ロハス」「エコ」「ロマンス」「グルメ」「ショッピング」「文化」をテーマとした塗装で、チャイナ エアラインのグローバルネットワークを通じて、全世界へ台湾の魅力をアピールする。

Time for Taiwan ExpressはエアバスA330-300型機がベースで、日本や香港、マレーシア、シンガポール、韓国、大陸中国へ就航予定。その海外発第1便となるCI221便は、羽田空港から台北松山空港へ飛び立った。

Time for Taiwan Expressの第1便では、「ロハス」「エコ」「ロマンス」「グルメ」「ショッピング」「文化」をモチーフにした、カラフルなデザインのヘッドレストカバーやクッションなどを用意。それぞれのテーマごとに台湾の魅力を紹介する観光冊子も設置した。このほか、第1便の乗客へは台湾観光局のオリジナルカップ、エコバック、チャイナ エアラインのトランプ、Time for Taiwan特製カレンダー、そしてボワンプフ満里子氏著「驚きの台湾」が配布された。

なお、2012年の來台旅客数は過去最高となる731万人に達し、2013年は第3四半期の時点で既に580万人を記録している。

チャイナエアライン、特別塗装機「Time for Taiwan Express」を就航

ツイート 10 いいね! B! チェック g+1

配信日：2013/11/14 21:55 - ニュースカテゴリー： **サービス**

チャイナエアラインは2013年11月13日、台湾観光局と連携した特別塗装機「Time for Taiwan Express(思い立ったが台湾吉日)」号を就航しました。台湾観光の魅力の「ロハス」「エコ」「ロマンス」「グルメ」「ショッピング」「文化」といったテーマを塗装で表現したもので、機体記号(レジ)「B-18355」のA330-300に描かれています。すでにFlyTeamメンバーからこの特別塗装機の様子を捉えた画像が投稿されています。

特別塗装機「Time for Taiwan Express」の「B-18355」

この「Time for Taiwan Express」は羽田空港へ就航後、日本、香港、マレーシア、シンガポール、韓国、中国大陸への運航を予定しています。

ニュースURL：

[チャイナエアライン - Time for Taiwan Express就航「思い立ったが台湾吉日」](#)

台湾最新情報

12月19日～1月1日の期間中、嘉義市文化センター音楽厅にて2013 国際オーケストラフェスティバルが開催されます



12月19日～1月1日の期間中、嘉義市文化センター音楽厅にて2013 国際オーケストラフェスティバルが開催されます。

嘉義市で1993年より開催され、これまでアメリカ、カナダ、ドイツ、日本、オーストラリア、香港、ロシア、カザフ、中国、シンガポール、マレーシア、タイ、フィリピンなど海外からの楽団も参加するほど大規模なものになってきました。開催期間中は、様々な吹奏楽の演奏が繰り広げられ、なかでもバレードと夜の大型パーティーが見ものです。

詳しくは公式ホームページをご覧ください。日本ではこれだけのオーケストラが集まるイベントは少なくファンの方は必見です。

[公式ホームページ](#) 12/01

Time for Taiwan Express就航「思い立ったが台湾吉日」

台湾観光局とチャイナ エアラインは、台湾の多彩で多面的な魅力を詰め込んだ特別塗装機「Time for Taiwan Express」を就航させました。



このユニークな特別塗装機は、台湾観光の魅力である、「ロハス」、「エコ」、「ロマンス」、「グルメ」、「ショッピング」、「文化」をテーマとした塗装で、チャイナ エアラインのグローバルネットワークを通じて全世界へ台湾の魅力をアピールする大きな役割を担ってまいります。

Time for Taiwan Expressは、エアバスA330-300型機をベースとしており、台湾観光への重要なマーケットである日本、香港、マレーシア、シンガポール、韓国、中国大陸へ就航する予定です。その海外発第1便となるCI221便は、お客様とともに羽田空港から台北松山空港へ飛び立ちました。2012年の来台旅客数は731万人に達し、過去最高となりました。また、2013年は第3四半期の時点ですでに580万人を記録しており、2013年の目標となる、770万人も達成する見込みとなっております。台湾観光のキャッチフレーズである「The Heart of Asia」をモチーフとする、ハート型のペイントが施されたTime for Taiwan Expressはまさしく、台湾を代表する観光大使として世界の空へ翼を広げます。

Time for Taiwan Express第1便では、「ロハス」、「エコ」、「ロマンス」、「グルメ」、「ショッピング」、「文化」をモチーフにしたカラフルなデザインヘッドレストカバーやクッションなども用意され、それぞれのテーマごとに台湾の魅力を紹介する観光冊子を設置しました。このほか、第1便のお客様へは台湾観光局のオリジナルカップ、エコバック、チャイナ エアラインのトランプ、Time for Taiwan特製カレンダー、そしてボワンブフ満里子氏著「驚きの台湾」が配布されました。台湾観光局とチャイナ エアラインは、これからも台湾の多彩な魅力を世界中に伝えてまいります。

日本発の初便出発に先立ち出発ゲートにて催された披露セレモニー



御来賓：台北駐日経済文化代表処 副代表 陳 調和 様(左より4番目) 日台観光促進協会 理事長 稲田 正彦 様(左より3番目) 東京国際空港ターミナル(株) 常務取締役 田口 繁敬 様(右より4番目)

主催：台湾観光局 副局長 劉 喜臨(中央左) チャイナ エアライン 会長 孫 洪祥(中央右) 台湾観光協会東京事務所 所長 江 明清(左より2番目) チャイナ エアライン 現日本支社長 鍾 明志(右より3番目) チャイナ エアライン 新日本支社長 石 炳煌(右より2番目)

配信：China Airlines／台湾観光局／台湾観光協会東京事務所 2013/11/13

[新着記事]	[イチオシ記事]	[人気記事]	鉄道	エアライン
ランキング	国内・地域	香港		

ニューストップ > 旅行 > エアライン

台湾の魅力を詰めたエアバスA330「Time for Taiwan Express」が羽田に就航

[2013/11/15]

社会人向け大学院で身につける！実社会での問題解決能力
今しか飲めない特別なブレンドをお薦めに。限定発売ココのブレンド。詳細はクリック！
プレゼント有！日清食品の美味しいスープで楽々カロリーオフ生活をスタートさせよう★
【低予算で導入可能！】管理者不要の簡単設定サーバー、今なら5,250円OFF！



「Time for Taiwan Express」の記事をお探ですか？ 最新関連記事が 10+ 件あります。



「ロハス」「エコ」「ロマンス」「グルメ」「ショッピング」「文化」がテーマ

台湾観光局とチャイナ エアラインは、台湾の魅力を詰め込んだ特別塗装機「Time for Taiwan Express」を就航した。

第1便は羽田空港から台北松山空港へ

特別塗装機は、台湾観光の魅力である「ロハス」「エコ」「ロマンス」「グルメ」「ショッピング」「文化」をテーマとした塗装で、チャイナ エアラインのグローバルネットワークを通じて、全世界へ台湾の魅力をアピールする。

Time for Taiwan ExpressはエアバスA330-300型機がベースで、日本や香港、マレーシア、シンガポール、韓国、大陸中国へ就航予定。その海外発第1便となるCI221便は、羽田空港から台北松山空港へ飛び立った。

Time for Taiwan Express¹⁰⁺の第1便では、「ロハス」「エコ」「ロマンス」「グルメ」「ショッピング」「文化」をモチーフにした、カラフルなデザインのヘッドレストカバーやクッションなどを用意。それぞれのテーマごとに台湾の魅力を紹介する観光冊子も設置した。このほか、第1便の乗客へは台湾観光局のオリジナルカップ、エコバック、チャイナ エアラインのトランプ、Time for Taiwan¹⁰⁺特製カレンダー、そしてボワンプフ満里子氏著「驚きの台湾」が配布された。

なお、2012年の來台旅客数は過去最高となる731万人に達し、2013年は第3四半期の時点で既に580万人を記録している。

DFP Member's Area

会員番号 [マイレージ](#)
[入会申請](#)
[会員専用ページ](#)

[LOGIN](#)

- ▶ 最新ニュース
- ▶ キャンペーン情報
- ▶ 重要なお知らせ
- ▶ チャイナエアラインからこんにちは
- ▶ トラベルインフォメーション
- ▶ メールマガジン

[トップページ](#) > [最新ニュース](#) > [Time for Taiwan Express就航「思い立ったが台湾吉日」](#)

最新ニュース

Time for Taiwan Express就航「思い立ったが台湾吉日」

2013年11月13日

この度台湾観光局とチャイナ エアラインは、台湾の多彩で多面的な魅力を詰め込んだ特別塗装機「Time for Taiwan Express」を就航させました。

このユニークな特別塗装機は、台湾観光の魅力である、「ロハス」、「エコ」、「ロマンス」、「グルメ」、「ショッピング」、「文化」をテーマとした塗装で、チャイナ エアラインのグローバルネットワークを通じて全世界へ台湾の魅力アピールする大きな役割を担ってまいります。

Time for Taiwan Expressは、エアバスA330-300型機をベースとしており、台湾観光への重要なマーケットである日本、香港、マレーシア、シンガポール、韓国、大陸中国へ就航する予定です。その海外発第1便となるCI221(側)は、お客様とともに羽田空港から台北松山空港へ飛び立ちました。



2012年の来台旅客数は731万人に達し、過去最高となりました。また、2013年は第3四半期の時点ですでに580万人を記録しており、2013年の目標となる、770万人も達成する見込みとなっております。台湾観光のキャッチフレーズである「The Heart of Asia」をモチーフとする、ハート型のペイントが施されたTime for Taiwan Expressはまさしく、台湾を代表する観光大使として世界の空へ翼を広げます。

Time for Taiwan Expressの第1便では、「ロハス」、「エコ」、「ロマンス」、「グルメ」、「ショッピング」、「文化」をモチーフにしたカラフルなデザインのヘッドレストカバーやクッションなども用意され、それぞれのテーマごとに台湾の魅力を紹介する観光冊子を設置しました。このほか、第1便のお客様へは台湾観光局のオリジナルカップ、エコバック、チャイナ エアラインのトランプ、Time for Taiwan特製カレンダー、そしてポワンプフ満里子氏著「麗さの台湾」が配布されました。

台湾観光局とチャイナ エアラインは、これからも台湾の多彩な魅力を世界中に伝えてまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先:

チャイナ エアライン 日本地区マーケティング部 岡崎(kento_okazaki@china-airlines.com)
 台湾観光協会 東京事務所 野村(tyo@go-taiwan.net)



日本発の初便出発に先立って出発ゲートにて、披露セレモニーが行われました。

左より4番目 台北駐日経済文化代表処 副代表 陳 調和 様
 左より3番目 日台観光促進協議会 理事長 稲田 正彦 様
 右より4番目 東京国際空港ターミナル4 常務取締役 田口 繁敏 様
 中央左 台湾観光局 副局長 劉 喜臨
 中央右 チャイナ エアライン 会長 孫 洪祥
 左より2番目 台湾観光協会東京事務所 所長 江 明清
 右より3番目 チャイナ エアライン 現日本支社長 鐘 明志
 右より2番目 チャイナ エアライン 新日本支社長 石 炳堃



台湾観光局 副局長 劉 喜臨、チャイナ エアライン 会長 孫 洪祥より代表のお客様へ記念品をお渡ししました。

CHINA AIRLINES

Contact us SiteMap Links North America-English Search

Dynasty Flyer Dynasty Package At Your Service About CAL Join Us Cargo Interactive

Dynasty Flyer Services

Card No. Password GO

Apply Now
Apply for Password
Inquiry Card No.
Inquiry Password

Book & Purchase
Timetables
Flight status
Flight Mobile

e-Check In e-Menu
e-Shopping
Seat Selection

Promotion

CAL Press Room

Recommend this article to

Become a fan on

Send Print Year

Taiwan Tourism Liveried Aircraft Celebrates Time for Taiwan

CAL e-News

The "Taiwan Tourism Liveried Aircraft," the result of a partnership between China Airlines and Taiwan's Tourism Bureau, made its inaugural flight today (November 13) from Taipei Songshan Airport to Haneda Airport in Tokyo, and will carry the message of Taiwan's tourism developments high above the clouds. The liveried aircraft is the only one of its kind in the world, and portrays with creative fair themes of LOHAS, ecology, romance, cuisine, shopping, culture and other features of Taiwan tourism. The plane is sure to attract the attention of global travelers throughout China Airlines' extensive network, helping to raise Taiwan's profile as a major tourism destination.


The liveried aircraft is an Airbus A330-300, and it will serve Taiwan's key tourism markets including Japan, Hong Kong, Malaysia, Singapore, South Korea and China. The inaugural flight CI-220 carried a full loading of 313 passengers onboard to witness the historic moment.

Deputy Director Liu says that 7.31 million people visited Taiwan in 2012, a new high. More than 5.8 million people visited Taiwan in the first three quarters of this year, so the target of 7.7 million visitors is well within reach. There is even a chance 8 million visitors will be achieved in 2013. As the Tourism Bureau hopes to attract more than 10 million visitors a year by 2016, it has partnered with China Airlines to apply its "The Heart of Asia" tourism logo to the aircraft fuselage. The "Taiwan Tourism Liveried Aircraft" will serve as Taiwan's top tourism ambassador.

Chairman Sun says that China Airlines has always promoted the best of Taiwan. As a leading player in Taiwan's aviation industry, China Airlines sees this as its responsibility. Previous liveried aircraft featuring fruits and butterfly orchids successfully introduced Taiwan's agricultural products to the world stage. This year, China Airlines launched the first "Love & Hug" liveried airplane from its Taiwan culture and creativity series. The latest "Taiwan Tourism" liveried airplane uses the aircraft fuselage as a platform to promote the best of Taiwan tourism.

The "Taiwan Tourism" liveried airplane features the "Welcome to Taiwan" design. This is complemented by the seven hearts of the "Time for Taiwan" campaign, each with a distinct motif: Cloud Gate dancers performing in front of the National Theater and the fireworks of Taipei 101, representing the culture and landmarks of Taiwan; cycling past the National Palace Museum together with Taiwan's electronics products and the endangered Formosan black bear, representing the diversity of LOHAS, shopping and ecological tourism experiences; pineapple cakes, bubble tea, xiaolongbao and fruits, representing Taiwan's popular delicacies; as well as Lantern Festival lanterns and the beautiful scenery of Sun Moon Lake.

For the inaugural flight, the cabin was fitted with throw cushions and head-rest covers decorated with the Tourism Bureau's heart-shaped motif. Inserts in the seat pockets also allowed travelers to learn the meaning behind the seven hearts: tourism, LOHAS, ecology, romance, food, shopping and culture. On the back of the seat inserts are Professor Pang-soong Lin's "My Homeland" designs that combine poster-style visuals with creative graphics based on the island shape of Taiwan. They present different images of Taiwan while providing passengers with a better understanding of Taiwan's tourism and cultural creativity through art and aesthetics. Each passenger on the inaugural flight also received a Tourism Bureau white porcelain tea cup, eco-friendly shopping bag, poker cards, a limited edition 2014 China Airlines calendar with the "Taiwan Tourism Liveried Aircraft" on the cover, as well as the book Taiwan, une bonne surprise by Mariko Poimboeuf, the Japanese-born wife of a French diplomat.



Like 39k Join "CHINA AIRLINES TRAVEL CHANNEL" Fan Page



從TaiwanNews看世界 »



免費下載超人氣英語教材

www.tutorabc.com

每天45分鐘，輕鬆開口學英文！24小時彈性上課，立即把英文學好。

氣象交通

展現台灣的「美」 華航彩繪機首飛東京

By 社會組
台灣英文新聞 記者
2013-11-13 12:24 PM

Font Size ▲
Printer-Friendly 圖

趕快註冊來看看朋友對哪些內容按讚。

Taiwan News (漢文)
7,321



Central News Agency (2013-11-13 12:32:03)
觀光局與華航合作的「台灣觀光彩繪機」，13日首航台北到東京。機身上繪有展現台灣美食與文化等特色的圖案，讓台灣觀光宣傳飛上雲端。中央社記者鄭傑文攝 102年11月13日

「台灣觀光彩繪機」首航台北松山機場到日本東京羽田機場，13日上午舉行首航典禮。以6個展現美食、文化等心形為圖案的華航「台灣觀光彩繪機」，今天首航台北到東京，讓台灣觀光宣傳飛上雲端。

華航表示，「台灣觀光彩繪機」採用A330-300機型，以活潑的文創風格展現樂活、生態、浪漫、美食、購物、文化等台灣觀光六大主軸。機身圖案以「Welcome to Taiwan」歡迎來台灣，搭配台灣觀光品牌「The Heart of Asia」的心型圖案，展現台灣的樂活、生態、文化、美食、浪漫及購物。

心型圖案的主軸有台北101煙火、國家戲劇院前表演的雲門舞者、故宮前的單車旅行、保育動物台灣黑熊、台灣3C產品及台灣小吃等美食。

交通部觀光局副局長劉喜臨說，彩繪不只是台灣的觀光宣傳飛向天際，也將台灣的「美」送上國際。透過觀光彩繪機的連結，讓國外旅客看飛機彩繪的各種圖案，就會想到台灣，例如看到牛肉麵想到台灣美食，看到雲門舞集想到台灣的文化，看到自行車想到台灣的樂活。

華航董事長孫洪祥表示，台灣有好山好水和美食，以飛機機身為平台，宣揚台灣最美好特色，華航當仁不讓。

台灣觀光彩繪機今天上午9時從松山機場起飛，首航日本東京羽田機場，滿載313名旅客。未來還將飛航包括香港、馬來西亞、新加坡、韓國及中國大陸等航點。1021113交通部觀光局與中華航空合作的「台灣觀光彩繪機」今天起飛。交通部長葉匡時致詞時，提醒注意食品安全，讓旅客吃得安心。

葉匡時說，觀光彩繪機上有代表台灣的重要元素，將飛航中國大陸、亞太地區等國27個城市，這些國家都是台灣觀光客主要來源。葉匡時也特別提到近來全國都關心的食安問題，他提醒華航注意食品安全，讓旅客吃得安心、玩得安心。

2013/11/13

華航觀光彩繪機亮相 珍奶、小籠包飛上天

景點家 / MOOK景點家旅遊生活網陳冠蓋整理報導-2013年11月14日 下午 18:10

字級： 0 8+1 0

字級： 小 中 大 特 | 列印 | 轉寄 | 分享



1/4 點選放大

交通部觀光局與中華航空合作推出「台灣觀光彩繪機」，昨（13）日首航由台北松山機場飛往日本東京羽田機場，讓台灣觀光發展的宣傳飛上雲端。這架全球獨一無二的觀光彩繪機，採用 A330-300 機型，將飛航來台觀光客主要市場，包括日本、香港、馬來西亞、新加坡、韓國及中國大陸等地，以活潑的文創風格展現樂活、生態、浪漫、美食、購物、文化等台灣觀光6大主軸，透過華航綿密航網吸引全世界目光，打造台灣成為

千萬旅客的觀光大國。台灣觀光彩繪機昨日首度亮相，將台灣的特色透過機身彩繪傳遞到世界。（圖片提供／中華航空）

交通部觀光局劉喜臨副局長表示，2012年來台旅客高達731萬人次，登上歷史新高紀錄的高峰，今年前三季也超過580萬人次，可望達成全年770萬的目標，甚至有機會挑戰800萬人次，朝向另一高峰邁進，希望在2016年吸引超過千萬旅客來台觀光，因此將台灣觀光品牌The Heart of Asia的心型圖案彩繪到飛機上，「台灣觀光彩繪機」將是台灣最佳觀光大使，也同時代表期許台灣觀光可以飛向另一高峰。

華航台灣觀光彩繪機松山首航餐點。（圖片提供／中華航空）

中華航空孫洪祥董事長指出，華航一直致力推廣台灣特色，過去也曾飛航水果及蝴蝶蘭彩繪機，成功將台灣農產品推上世界舞台。今年更推出台灣文創彩繪機系列，首部曲「擁抱彩繪機」展現台灣文創的特色與藝術的力量；現在再推出「台灣觀光彩繪機」，以飛機的機身為平台，宣揚台灣最美好的特色。

華航展示首航機內侍應品。（圖片提供／中華航空）

「台灣觀光彩繪機」機身圖案以「Welcome to Taiwan」歡迎來台灣，搭配「旅行台灣就是現在」的7顆心擷取元素，在國家戲劇院前表演的雲門舞者，映照台北101璀璨的煙火，展現台灣的文化與地標；在故宮前悠遊的單車旅行，結合台灣3C產品與保育類動物台灣黑熊，突顯樂活、購物與生態體驗等多元特色；鳳梨酥、珍珠奶茶、小籠包與水果，則呈現最受喜愛的台灣小吃等美食；還有元宵燈籠與日月潭美景相輝映，邀請大家一起感受浪漫台灣。

台灣黑熊與雲門舞者一起登上彩繪機，飛向高空。（圖片提供／中華航空）

首航班機以觀光局心型圖案的裁型抱枕與頭墊布點綴客艙，旅客可從座椅前的說明插卡，瞭解旅遊、樂活、生態、浪漫、美食、購物、文化7顆心代表的意涵；背後則有「台灣設計界導師」林磐聳教授設計的「我的台灣/看見心靈的故鄉」，以洗鍊的海報視覺融合台灣島嶼圖像創作，呈現台灣意象的不同風貌，讓搭機旅客從美學藝術深入台灣的觀光與文化創意。

華航彩繪機 台灣觀光飛向藍天

台灣新生報

作者：【記者張聖奕／台北報導】 | 台灣新生報 - 2013 年 11 月 14 日 上午 12:00

中華航空第二架台灣文創系列彩繪機－「台灣觀光」昨（十三）日在松山機場亮相。交通部長葉樞時期望這架飛機可為台灣帶來更多旅客。觀光局劉喜臨副局長強調，這架飛機將飛往全亞洲二十七個航點，以每架回台可帶來一百三十人計算，預計飛行三年時間可創造超過三億元效益。

觀光局為了衝刺來台灣觀光人數積極在國際間宣傳，繼上回於日本晴空塔舉辦藝人小豬見面會後，後續還與越南舉辦觀光合作交流會議，就是要盡可能的讓來台觀光人次穩定上升於一零六年達到千萬人次。

除了到國外做推廣、廣告外，觀光局與華航共同合作，推出華航文創系列第二架彩繪機－「台灣觀光」，要讓亞洲旅客焦點全集中在台灣身上。觀光局副局長劉喜臨表示，今年來台灣觀光旅客人數七百七十萬的目標已經很接近，希望可以衝到八百萬人次。他強調，航空是一個連結，透過華航的協助，將台灣觀光品牌「HeartOfAsia」心型圖案彩繪到飛機上，這架飛機將是台灣觀光最佳的宣傳代言人，將國外的航點連結到台灣來，當國外人士看到彩繪機上的圖案時，可將旅行的期望連結到台灣來。他也期望台灣觀光如飛機飛上天一般航向另外一個高峰。

交通部長葉樞時昨日也親臨首航會場。他表示，華航這架彩繪機，一方面載運旅客，另外一方面也是行銷台灣觀光，希望這架飛機飛出去後，能夠多載觀光客來台觀光。這陣子黑心油盛行，葉樞時也不忘提醒華航要注意飛機上的食安。

台灣觀光彩繪機將出現在東北亞、東南亞以及兩岸等二十七個航點，使用時間為三年，孫洪祥以每天四到五個班次來計算，三年間將飛行超過五千個班次。劉喜臨則表示若載客率高，不排除再增加彩繪機。昨天首航班機共搭載三百一十三位乘客前往東京羽田機場。

臺灣觀光彩繪機啟航

更新日期：2013/11/14 19:40

分類：頭條新聞

編輯採訪：吳貴華

友善列印：



讚

0



交通部觀光局與中華航空合作推出「臺灣觀光彩繪機」，13日首航由臺北松山機場飛往日本東京羽田機場，讓臺灣觀光發展的宣傳飛上雲端。這架全球獨一無二的觀光彩繪機，以活潑的文創風格展現樂活、生態、浪漫、美食、購物、文化等臺灣觀光6大主軸，透過華航綿密航網吸引全世界目光，打造臺灣成為千萬

旅客的觀光大國。

「臺灣觀光彩繪機」採用 A330-300 機型，將飛航來臺觀光客主要市場，包括日本、香港、馬來西亞、新加坡、韓國及中國大陸等地。首航班機 CI-220 滿載 313 名旅客，交通部觀光局劉喜臨副局長與華航孫洪祥董事長也搭機共同見證歷史的一刻。

交通部觀光局劉喜臨副局長表示，2012 年來臺旅客高達731萬人次，登上歷史新高紀錄的高峰，今年前三季也超過580萬人次，可望達全年770萬的目標，甚至有機會挑戰800萬人次，朝向另一高峰邁進，希望在2016 年吸引超過千萬旅客來臺觀光，因此將臺灣觀光品牌The Heart of Asia的心型圖案彩繪到飛機上，「臺灣觀光彩繪機」將是臺灣最佳觀光大使，也同時代表期許臺灣觀光可以飛向另一高峰。

中華航空孫洪祥董事長指出，華航一直致力推廣臺灣特色，過去也曾飛航水果及蝴蝶蘭彩繪機，成功將臺灣農產品推上世界舞台。今年更推出臺灣文創彩繪機系列，首部曲「擁抱彩繪機」展現臺灣文創的特色與藝術的力量；現在再推出「臺灣觀光彩繪機」，以飛機的機身為平台，宣揚臺灣最美好的特色，這是華航身為國內航空業龍頭責無旁貸的使命。

「臺灣觀光彩繪機」機身圖案以「Welcome to Taiwan」 歡迎來臺灣，搭配「旅行臺灣 就是現在」的7顆心擷取元素，在國家戲院前表演的雲門舞者，映照台北101璀璨的煙火，展現臺灣的文化與地標；在故宮前悠遊的單車旅行，結合臺灣3C產品與保育類動物臺灣黑熊，突顯樂活、購物與生態體驗等多元特色；鳳梨酥、珍珠奶茶、小籠包與水果，則呈現最受喜愛的台灣小吃等美食；還有元宵燈籠與日月潭美景相輝映，邀請大家一起感受浪漫台灣。

首航班機以觀光局心型圖案的裁型抱枕與頭墊布點綴客艙，旅客可從座椅前的說明插卡，瞭解旅遊、樂活、生態、浪漫、美食、購物、文化7顆心代表的意涵；背後則有「臺灣設計界導師」林磐聳教授設計的「我的臺灣/看見心靈的故鄉」，以洗鍊的海報視覺融合台灣島嶼圖像創作，呈現台灣意象的不同風貌，讓搭機旅客從美學藝術深入臺灣的觀光與文化創意。此外，首航旅客還可獲贈精美的觀光局白瓷奉茶杯、環保袋、撲克牌、以觀光機為封面的限量珍藏版2014年華航月曆，還有日裔法國外交官夫人滿里子的著作《台灣，一個驚喜》，帶領大家一起探索臺灣這座令人眷戀的島嶼。